



ご卒業おめでとうございます。

今号は3年生の「図書委員がすすめる一冊」を掲載しました。さまざまな本が紹介されています。

今、パソコンやスマートフォンで本や漫画を電子書籍で読むことができます。最近では、「聴く読書」として「オーディオブック」のアプリもあり、人気が高まっています。便利でとても手軽に読書を楽しむことができます。紙に印刷された本はかさばるし場所も取るし、片付けも面倒だし。でも、私はやっぱり紙の本が好きです。何度でも繰り返して読むこともできるし、何よりも指先でページを繰るのが気に入っています。生徒のみなさんにとって、自分が大切にしたいと思える一冊との出会いがありますようにと祈っています。本にこれ

図書委員がすすめる一冊・・・Part 6



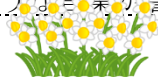
書名 『私は私のままで生きることにした』

著者名 キム・スヒョン

泣ける度★★★ 為になる度★★★★★ 癒やされ度★

あらすじ: 著者体験したことについて感じた事が書かれている。自分の行動や周りの環境を分析し、もっとこういう風に考えた方がいい方向に進むのでは? など書かれている。

おすすめコメント: この本を読むと、自己肯定感が高まると思う。この本は自分を大切にできるような言葉が書



書名 『君の臍臓を食べたい』

著者名 住野よる

泣ける度★★★★ 為になる度★★ 恐怖度★★

あらすじ: ある日、高校生の僕は病院で一冊の文庫本を拾いました。そのタイトルは共病文庫です。それはクラスメイトである山内桜良が綴った秘密の日記帳でした。そこには、彼女の余命が臍臓の病気によりもういくらもないと書かれていました。

おすすめコメント: この本は映画にもなった小説です。病気の桜良が綴っていた日記帳を拾ったことがきっかけで性格が正反対の二人が出会います。その後の恋の行方は? そして、主人公の「僕」が最後まで名前を出さなかったのか。是非、『君の臍臓を食べたい』を読んでみてください。

(3A 田

書名 『鬼滅の刃』

著者名 吾峠呼世晴

泣ける度★★★★★ 為になる度★★★★★ 癒やされ度★★★★★

あらすじ: 主人公が町に出て帰ってきたら妹以外が死に、妹は鬼になっていた。そこから始まる鬼退治物語。

おすすめコメント: とても面白い内容となっております。

書名 『探偵がはやすぎる』

著者名 井上真偽

為になる度★★★★ 恐怖度★★ 笑える度★★★★★ わくわく度★★★★★

あらすじ: 主人公の一華が父から5兆円の遺産を相続することになるが、兄弟は遺産欲しさに一華を殺そうとします。そんな状況に一華の家政婦は、仕事が早すぎるという探偵を雇い、さまざまなトリックをいち早く見破り犯罪を未然に防いでいく話です。

おすすめコメント: この本のおもしろいところは、普通の探偵ものと違って、ただ犯人を見つけ解決するのではなく、一華を殺そうとしたで殺さない程度にやり返すところ。その方法もトリッキーなものが多く、想像を超えてくるのでつい目入ってしまいます。是非読んでみてください。



書名『パラダイス・クロズド』

著者名 汀こるもの

オススメ度★★★★★



あらすじ：周囲の人間に不審な死をもたらす「死神体質」の兄・三樹と発生した事件を解決する「探偵体質」の弟・真樹。変わり者のミステリー作家が孤島に建てた水鱗館に向かった二人は、案の定不可解な密室殺人事件に遭

遇する。双子の少年と新米刑事が活躍する人気シリー

書名『思い出のとき、修理します』

著者名 谷瑞恵

あらすじ：仕事にも恋にも疲れ、都会を離れた美容師の明里。引っ越し先の子どもの頃に少しだけ過ごした思い出の商店街で奇妙なプレートを飾った店を営む青年と知り合いました。商店街で起こるちょっぴり不思議な事件に巻き込まれるうち、彼に惹かれていくのですが、明里はある秘密を抱えていました...

おすすめコメント：時計を直していくにつれて、持ち主の思い出が出てきたり、恋愛に発展していく話も書かれているので、とてもおもしろいです。

書名『幽遊菓庵～春寿の怪奇帳～』

著者名 真鍋卓

癒やされ度★★★



あらすじ：幼い頃から人でないものたちが見ていた主人公の名月。人でないものたちと関わらずに済むようにと他人とあまり関わらずに働ける職場を見つけ出し、いざ訪ねてみると、そこは妖怪が営む和菓子屋だった...

おすすめコメント：私たちにも身近な高野山が舞台の物語です。働き始めてすぐ厄介事に巻き込まれる名月。和菓子屋の主人で狐の玉藻など個性あふれるキャラクター達が、色々な事件に巻き込まれたり、首をつっこませられたりと、とても面白い内容なのでおすすめです。

(3E 木下 絵夢)



書名『一瞬を生きる君を僕は一生忘れない』

著者名 冬野夜空

泣ける度★★★★ 癒やされ度★★

あらすじ：クラスの香織のひと言で輝彦が専属のカメラマンになる。しかし、ある時彼女の明るい笑顔の裏で重い病と闘っていると知り、「僕は本当の君を撮りたい」という決意を胸に香織を撮り続ける。苦しくて切なくて、でも人生で一番輝いていた2ヶ月間の物語です。

書名『あやかし宿の幸せご飯』

著者名 朝比奈希夜

泣ける度★★★★ 為になる度★

恐怖度★ 癒やされ度★★★★★

あらすじ：主人公は高校生の彩葉。唯一の身内だった祖母を亡くし天涯孤独となったが、ある日謎のあやかしに会う。そのあやかしの出会いから物語が始まる。

おすすめコメント：ファンタジー系が好きな人にはおすすめ。表紙のイラストも魅力的です。(3E 田中 玲七)

書名『君の臍臓をたべたい』

著者名 住野よる

泣ける度★★★★★ 為になる度★★★★★

癒やされ度★★★

あらすじ：ある主人公が病院で「共病文庫」とタイトルに書かれた一冊の本を拾うことから始まります。その「共病文庫」とは、あるクラスメイトが綴った日記帳で、臍臓の病気により、余命がもう長くないことなど、持ち主の秘密を知ることになります。

おすすめコメント：この本は映画化されるほど有名で面白いストーリーなので、是非みんなに読んでもらいたいです。

(3E 中下 来夢)

